

西浦和地区自治連だより

発行責任者 高野橋 章

各地区 夏の行事で交流深める

伝統の内谷祭り

7月13日(日)内谷祭りが行われました。内谷一丁目から七丁目の自治会で実行委員会(34名)を作り、4月から準備しました。

氷川神社境内の八雲神社神輿を12日宵宮(前夜祭)に清祓いを行って、翌日10時から17時まで一丁目から七丁目を、お囃子連の山車、子供神輿そろって廻りました。各自治会は神酒所を設営し、一行を心からねぎらい、また独自のイベントで祭りを祝いました。

12日宵宮では神社境内で神輿、山車、日頃練習しているヒップホップダンスの披露をはじめ、かき氷、綿あめ、飲み物を自治会で出店し彩りを添えました。

近隣の皆様、来年は宵宮に、そして神輿の担ぎ手として是非ご来場ください。また、各自治会内でも多彩な催しを行っていますからそれにもご参加ください。

また20日には、浦和祭り神輿パレードに参加、市内各神輿と共に調神社に向け渡御しました。

なお引き続き、内谷地区自治協力会は7月31日と8月1日四丁目公園で「第36回納涼盆踊り大会」を開催しました。紙面の都合で割愛します。



ホームページにも情報があります

松本1丁目自治会 <http://matsumoto1.org/>

内谷2丁目自治会 <http://uchiya2.jimdo.com/>

南区自治会連合会 <http://minamiku.jp/>

松本地区盆踊り大会



松本地区自治連合会 盆踊り大会

7月26日(土)と27日(日)の2日、平成26年度松本地区自治連合会盆踊り大会が松本二丁目公園で行われました。松本一丁目から四丁目の自治会で毎年行っており、天候にも恵まれ2日間とも大盛況でした。広い公園と花の遊歩道に子供連れの家族があふれ賑わいました。

踊りの輪に、踊りの会、健康サークルの会、若い夫婦や子供たちが沢山入って、例年以上の盛り上がりを見せ地域の親睦を深めました。

ちびっ子相撲大会

青少年育成沼影小地区会は、6月21日(土)ちびっ子相撲大会平成26年度場所を開催しました。沼影小相撲場には、大勢の少年たちに声援が飛びました。



曲本四丁目夏祭り

曲本4丁目自治会は、「第11回夏祭り」を7月27日(日)、曲本四・五丁目自治会館前を中心に行いました。子供神輿、山車を出発前に安全祈願、自治会内を大勢の子供たちに、保護者が付き添い、楽しくにぎやかに町内を一周しました。

子供たちのおそろいのはっぴに大人たちがワッショイ・ワッショイと掛け声をかけ、猛暑を吹き飛ばしました。



曲本五丁目夏祭り

曲本5丁目自治会は、「第12回夏祭り」を8月3日(日)、曲本四・五丁目自治会館を中心に行いました。神輿は高学年が山車は低学年が引きました。途中2か所の神酒所で接待を受け子供たちには楽しい夏の思い出作り、自治会員には地域あげて親睦の場となりました。

祭りの最後は恒例としている勇壮な「内谷太鼓」を夏空に響かせ、自治会館広場に結集した皆の気持ちを一つに祭りを締めました。

次の行事は9月第2日曜(14日)の定例自治会内一斉清掃です。



西浦和消防分団 夏の定期活動

縁の下の力持ち集団

西浦和消防分団では毎年7月に消火栓点検を実施しています。消火栓の定期点検には重要な意味があります。消火栓そのものがきちんと作動するかという点。点検に廻ることによって道や地理、消火栓の場所を確認できるという点。団員達が消火栓の扱い方の訓練ができるという点。結果、迅速な対応が出来ることにつながります。

このように西浦和消防分団は気づかないところで、日夜活動を重ねている縁の下の力持ち集団です。

現在団員20名で松本、曲本、内谷、四谷地区をカバーして、地域の方々の命と財産を守っています。

団員の応募を歓迎します。

(この記事と写真は

地元インターネットメディア「クオリティ埼玉」

<http://www.qualitysaitama.com/?p=30734> に掲載された記事の多くを転用させていただきました)



社会福祉協議会の活動と予定

西浦和地区社会福祉協議会は、母と子のマーマサロン開設と一人暮らし高齢者のふれあい会食を行っています。写真は6月19日一三自治会館光景。

マーマサロンは第3木曜一三自治会館。第2火曜・第4月曜内谷四丁目集会所。

ふれあい会食9月26日西浦和公民館の予定です。8月23日(土)笹目川交流、9月28日(日)敬老会(西浦和小学校体育館)も準備中です。



西浦和地区の活動は人とところざし

西浦和地区の活動は幅広くかつ深く紹介しきれません。交通安全協会西浦和支部は、エリア内すべての行事で都度炎天下交通整理をしています。青少年育成会、PTAは夏期学童補導パトロール、校内でのリレーション活動。南区一斉パトロール。曲本一丁目自治会でも「老後を楽しく生きよう」講座を開設。

自治会の各行事に、多くの方からお祝い・ご寄付のこころざしをいただきました。自治会費では到底まかなえない活動を支えていただきました。ありがとうございます。